

新大 広報

キャンパスライフをもっと豊かに

| 特集 |

突撃！ 新大生に聞いてみた！

Interview!! 自分の居場所 学生編／卒業生編

教えて! あなたのゼミ・研究室 人文学部 横山 仁史 助教

チャレポ!! (Challenge & Report) 自動車部

ひとりdeli キムチチャーハン・ナムル



No.230
[2024年 夏号]



真の強さを学ぶ。

新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY



部活も勉強も のびのびと全力で

Q. 大学構内の好きな場所は？

A. やっぱり落ち着くのは工学部棟。
近くにある第3食堂のおススメは中華丼！

Q. 新潟大学の好きなところは？

A. 自然が豊かでお昼寝にも最適なところ♪

① るいと
② 工学部2年
③ 準硬式野球部

大学生といえば！ 楽しいアルバイトに夢中

Q. サークルの魅力はどんなところ？

A. ミッ◯イー▶子どもと触れ合ったり笑顔を見たりして元気がもらえるところ！

Q. 大学生活で楽しいことは？

A. もぐ▶近くに住む友人とすぐに会えること。みんなと一緒に帰れるなど、大学生ならではの生活スタイルが楽しい！アルバイト先にも新大生がたくさんいて充実！

ばちく▶まだ探し中。これから見つけたい…！

① ミッ◯イー
② 法学部2年
③ 児童文化研究部

① もぐ
② 法学部2年

① ばちく
② 工学部3年

突撃！

新企画

新大生に聞いてみた！

今回の特集は、新大生の生の声を知ることができる新企画！
スタッフが昼休みにインタビューを行い、キャンパス内の学生の“ホンネ”を聞いてきました。
あなたの知るアノ人もいるかも…？ 共感づくしの4ページです！

① ニックネーム ② 学部・学年 ③ 部活・サークル

① やきとりかん
② 工学部1年
③ 映画倶楽部

① ふーちゃん
② 工学部1年
③ K-POPダンスサークル
PINCE

① さばかん
② 工学部1年
③ 科学技術研究部
(ロボコン)

① アユニD ② 工学部1年
③ 水泳部&競技かるたサークル
めぐりあひて

“研活”に果敢に チャレンジ！ スマドミの4人

Q. キャンパス生活の楽しいことは？

A. ふーちゃん▶学生寮で学部が違う人と仲良くなれること😊

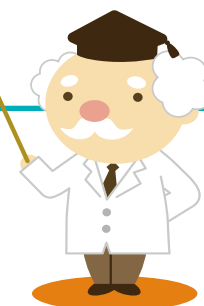
やきとりかん▶課外活動が盛んにできて色々な体験ができること。

さばかん▶スマドミやサークルで好きなものづくりを楽しみながら学べること！

スマドミとは？

Smart dormitory

工学部で推進されているスマートドミトリーの略で、1年生から研究活動＝「研活」ができるシステムのこと。仮想現実(VR)を用いた実験や地球温暖化に関する技術開発など、先進的な研究に参加できます。



教育学部1年生！ 国語教師の卵

Q. サークルの魅力や入ったきっかけは？

A. ビーバー▶ 学年問わず教育学部のみんなと仲良くなりたくて入りました！

りんごジュース▶ 勧誘を受けて見学に行ってみたらとても雰囲気が良かった！素敵な先輩がたくさんいて楽しい！

Q. 新潟大学の好きなところは？

A. ビーバー▶ ベーカリーのパンがおいしいところ。オススメのパンはメロンパンとチョコッフル！自分たちが使う教育学部棟は改修工事を経て綺麗になって最高😊

①夜行性
②教育学部1年

①ミルクティー
②教育学部1年

①ビーバー
②教育学部1年
③教育学部サークルCIRCUS

①りんごジュース
②教育学部1年
③ラクロス部

Q. これからの目標は？

A. ビーバー▶ 自炊
夜行性▶ これから見つけたい…
ミルクティー▶ アルバイト
りんごジュース▶ 早寝早起き

スタッフ
感想

今回初めてキャンパス内での突撃インタビューを行いました…！私たちスタッフはかなりドキドキでしたが、インタビューを快く受け入れてくれる学生のおかげで楽しく活動できました。知っている人や見かけたことのある人はいたでしょうか。次はあなたに突撃するかも…！？お楽しみに！

高校時代からの 仲良し3人組

Q. 新潟大学の好きなところは？

A. ミッフィー好き2▶ キャンパスが大きくて自然がたくさんあるところ🌲

たなちゃん▶ 高校と違って学食や購買があるところ。友人と一緒に買ったり食べたりできるのが嬉しい！

かさまき▶ 図書館が充実しているところ。ハンドルで書架を移動できることにびっくり！

①門番
②経済科学部4年
③日本酒サークル雪見酒
&管弦楽団

突撃！

新企画

新大生に聞いてみた！

①ニックネーム ②学部・学年 ③部活・サークル

①ミッフィー好き2
②工学部1年 ③吹奏楽部

①かさまき ②人文学部1年
③環境系サークルひまわり

①たなちゃん
②教育学部1年 ③吹奏楽部

新大生必携?! 新大グッズの奥深い世界

Q. 大学内の好きな場所は？

A. 人文社会科学系棟の奥の公園みたいなところ。

Q. 新潟大学の好きなところは？

A. グッズが豊富なところ。
湯呑とトレーナーがイカしてる！
75周年Tシャツはネイビーがイイ👍

新潟大学
創立75周年グッズ!!

新潟大学は2024年に創立75周年を迎えました🎉
生協購買部にて、75周年のロゴを取り入れたオリジナル記念商品が販売中です♪

【ラインナップ】

●クリアファイル ●ボールペン ●ステッカーシール ●トートバッグ ●Tシャツ

大学生生活を送るうえで、やりがいや目標を持って活動している、輝く新大生を紹介するこのコーナー。今回は、交通安全普及のために様々な活動を行っている「交通安全サポーターNUTS」の前代表、大学院自然科学研究科の山際大雅さんにお話を伺いました。

学生目線の交通安全 地域を変えて、支えていく



取材中の様子

大学院自然科学研究科博士後期課程1年
山際 大雅 さん
ヤマギワ タイガ

- 出身：新潟県長岡市
- 好きなこと：ドライブ
- 新大の好きな場所：総合教育研究棟5階の研究室。眺めがお気に入り

新潟県警と協力した

積極的活動

— 団体の活動内容を具体的に教えてください。

交通安全の普及活動を行っています。毎月10日には夕暮れ時に運転手にヘッドライト点灯を呼びかけたり、新潟県内各所を回って高齢者向けの交通安全教室を開いたりしています。ヘッドライト点灯の呼びかけはNUTSが主体となっていて行っていますが、交通安全教室は新潟県警からの依頼により始まった活動です。交通安全教室では、交通事故に遭わないために必要な運動機能・認知機能の

フタイムに交通安全を呼びかけながらスタジアム内を練り歩く活動を不定期で行っています。NUTSだけでなく、新潟県警や新潟県トラック協会・新潟県交通安全協会など、多くの団体が参加しました。学生がこのような活動に携わることを意外に感じ、応援の言葉をくださる方もいて、嬉しく思っています。

— 交通安全運動を学生が行うことのメリットはありますか？

一般的に学生が交通安全運動を行うことは少ないですが、研究をしている立場からのアドバイスができるということは利点だと感じています。新潟県警の方からは若者の意見として我々の意見を聞いていただくことも多いです。実際に意見が反映された例としては、田上町の後藤大橋交差点において、道路に溝を作って走行時に振動させるような対策を提案しました。新潟県内の交通事故の多い交差点ワースト5に入る交差点ですが、対策を講じた後は件数がグッと減少しました。その他には、新潟県警からの依頼で、高齢者の事故防止のために運動機能や認知機能といった観点から体操を考えたこともあります。

地域貢献の経験を

将来へ

— 活動のやりがいを教えてください。

将来警察官を目指しているので、交通安全教育の現場に携われていること



交通安全教室の様子

に一番やりがいを感じます。自然科学研究科で進めている交通安全の研究に加えて、交通事故防止という社会課題に密着して活動でき、地域に貢献しているという実感があります。一般的な部活は学生同士の交流を主としていると思いますが、NUTSで地域の方と関わった経験はこれから社会に出たときにも生きてくるのではないかと考えています。

— 活動を通して課題だと感じることは何でしょうか。

高齢者の方々が、運動機能や認知機能といった身体機能の衰えを自覚していないことです。自分では大丈夫だと思っても実際はそうではなくて、交通事故を起こしたり遭ったりする原因になっていると思います。活動の中でも「結構自信あるんだよね」と話していた方の結果が悪かった実例もあります。そういった気付いていない人に対して「実は危ないんですよ」と気付いてもらう、



点灯呼びかけ活動の集合写真

そんなきっかけづくりも私たちの活動の一つだと思っています。

— NUTSと、山際さん個人の目標を教えてください。

まだ理想ではありますが、新潟県警や地域の方々だけでなく、もっと広く連携したいと考えています。特に新潟大学を巻き込んで、新潟大学が新潟県における交通安全普及の中心となるように私たちが動けたら面白いですよ。例えば、新潟県は自転車のヘルメットの着用率が全国ワースト1なんです。大学生のヘルメット着用率の低さに注目しています。新潟県警からも、若者の交通安全意識の普及やルールの徹底を行ってきたいというお話があり、私たちNUTSが学生に向けて動いていけたらいいなと思っています。

個人的には、新潟県内での交通事故を1件でも減らすことが目標です。高齢者を対象にした測定を通して、新潟県内の高齢者の交通事故が非常に多いと知り

測定や講話を実施しています。運動機能測定では筋力やバランス能力、俊敏性を測定します。認知機能測定では、トレイルメイキングテストというランダムに表示される数字を順に押すテストを用います。

交通安全を研究している、顧問の村山敏夫准教授が「学生主導で新潟県警と協力しながら地域に貢献できる団体を作りたい」という思いから、8年前に結成しました。現在は全体で24人所属しており、交通安全の研究を行っている学生や警察官を志望している法学部の学生などが所属しています。

— 印象に残っている活動やエピソードを教えてください。

交通安全教室の参加者の方から「非常にためになった」というお声や「今まで交通安全に気をつけたことは少なかったが、これからは気をつけようと思う」とのお話をいただいたことが思い出に残っています。交通安全教室は、大学から機材を持ち出して行きます。地域の方々と直に関わって聞くことができる点は、NUTSの魅力の一つだと思います。不定期でイベントに参加することもあります。新潟県のサッカーチームである、アルビレックス新潟の試合の際、ハー

ました。全国的には交通事故件数は減少しているものの、新潟県内では増加しているのが現状です。地元である新潟県の課題解決に貢献したいと考えています。

— 新大生へメッセージをお願いします。

とにかくチャレンジをしてみることが大切です。NUTSに入るまでは地域の方々や企業、行政と関わることはありませんでした。ですが、やってみようと一歩踏み出したことで、色々な人と関わりながら成長する機会を得ることができました。まずは一歩踏み出してみてください。



実際に事故が多い交差点に対策を講じ、事故件数が減ったというお話が印象的でした。NUTSの今後の活躍を祈るとともに、私もチャレンジ精神を持って行動していきたいと感じました。(石川)

警察官になる夢に向かって活動続ける山際さんの強い意志を感じました。年齢に関係なく、自分が交通事故を起こしたり遭ったりするかもしれないという意識を持つことが大切だと再確認できました。(長澤)

自分の居場所 卒業生編

●経済学部卒業

佐藤凜さん

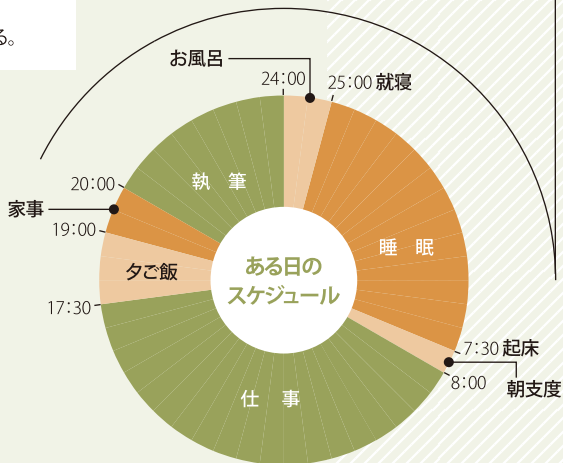
将来どんなことをしたいか迷っている新大生に向けて、社会で活躍する卒業生から話を聞き紹介するこのコーナー。今回は経済学部卒業生で現在、北陸ガス株式会社に勤める傍ら小説家としても活躍する佐藤凜さんにお話を伺いました。

今始めなければ、
一生やらないだろうな

プロフィール

佐藤 凜さん
サトウ リン

新潟県出身。新潟大学経済学部卒業。在学時は探検部に所属。卒業後は北陸ガス株式会社に就職し、入社2年目の2022年に仕事と並行して小説の執筆を開始する。同年12月に光村図書出版の第61回「飛ぶ教室」で佳作受賞。2023年2月には集英社の第222回「コバルト短編小説新人賞」で最終候補に残り、同年10月に第10回エネルギーフォーラム小説賞を受賞。2024年3月に受賞作が単行本化し小説家としてデビューした。著書『跳ねる、跳ねる。』は、全国の書店、ECサイトに購入が可能。現在も仕事の傍ら、執筆に取り組んでいる。



Q 小説を書くこうと思ったきっかけ

小学生のときから漫画『バクマン。』が好きで、文章を書くことも好きでした。小・高校時代は野球部で遅くまで活動し、大学時代は、早朝と週末は探検部の活動日中は講義、夜はアルバイト、となかなか自分の時間が取れませんでした。珍しいかもしれませんが、社会人になってからの方が自分の時間が取れるようになり、「今始めなければ、一生やらないだろうな」という思いから執筆を始めました。

Q 小説家としてやりがいを感じる瞬間

受賞の連絡をもらったときは、相当うれしいですね。また、作品を読み返して我ながら上手に書けたなと思えたときもやりがいを感じます。

Q 小説を書く上で大切にしていること・大変なこと

なるべく自分の言葉で書くことです。例えば登場人物が「きらきらしている」ものを見たときに、単に「きらきらしている」と書くのではなく、「どうきらきらしているのかを自分で考えて、他と被らない表現に拘ります。いろいろ考えていると、どうしても時間が足りなくなってしまうです。そこが大変なところですかね。ありきたりな表現で書くならば、300枚の原稿を仕上げることに苦労はしないのですが。

Q 作品のテーマはどこから得ているか

作品の外枠は応募する賞のテーマに合わせてます。『跳ねる、跳ねる。』では、環境のことを書くため、探検部でのラフティングの経験から川と環境を絡めて執筆しました。児童向けの文学賞に応募するときは、対象を小学生にするなどしてテーマを定めます。また、応募する賞の過去受賞作を読み、評価さ

れる作品を把握した上で自分ならどう書くかを考えます。作品の自身は、自分の経験を取り入れたり、友達をモデルにしたります。言葉からインスピレーションを受け、面白いなと思った単語を使ってみようとすることもあります。

Q 影響を受けた作家

読んでいて面白いなと思う作家は、森見登美彦さんです。作品に影響を受けて京都まで足を運んだこともあります。執筆するにあたって影響を受けている作家は西加奈子さんで、『さくら』は中学生の頃から好きです。似たところでいうと、高瀬隼子さんからも影響を受けています。こういう小説が書けたらいいなと思う作家は、田中慎弥さんと沼田真佑さんです。

Q 企業勤めと小説の執筆を両立する上で大変なこと

やはり、時間がないことです。しかし、芥川賞を受賞する方でも他の仕事



新大生へのメッセージ

「大学生のうちにこういうことやっておいた方がいいよ」と言われることが多いと思いますが、意外と社会人になってからも楽しいことができる時間があるので、焦らなくても大丈夫だと思います。



白いヘルメットが佐藤さん

Q 大学生活について

をしていることが少なくないですし、北陸ガスでの仕事も好きなので、どちらか一方をおろそかにはしたくないです。時間を捻出し、バランスよくやっていきたいと考えています。

大学生活は探検部一色でした。ラフティングの大会には年間何度も出場しました。アルバイトも部活にかかる費用を稼ぐためだけにしていましたし、お酒も探検部のメンバーとばかり飲んでいました。

毎週色んな川に出かけたり、大会に出たりしたこと、他大学や社会人の友達がたくさんできました。今でも面白い話を聞かせてもらうことがあります。これらの経験は、現在の自分の人生に活きていると感じており、部活動はやっておいで良かったと思います。

新大の好きな場所 第3食堂

経済学部の場所から遠いのに、野菜炒めを食べに通っていました。

「スーパースター」感一想

大学生活も振り返しを迎えたため、今のうちに何かしなければならぬと焦りを感じていました。今回、「意外と社会人になってからも時間がある」という言葉を聞いて、少し安心しました。(角)

課題に対して生成AIで手軽に回答を用意できる社会のなかで、佐藤さんのように時間をかけて「自分の言葉」を模索する作業は、個としての自身を再発見できる有用な手段であると思いました。(海野)

2つの好きな仕事を両立しているとお聞きして、佐藤さんの芯の強さを感じました。(竹田)



横山 仁史 助教
ヨコヤマ サトシ

プロフィール／高知県出身。早稲田大学大学院で修士課程修了。国立精神神経医療研究センターで1年間研究。広島大学大学院医系科学研究科に進学し博士号取得。2023年度新潟大学に着任。

各学部のゼミや研究室を訪ねて取材し、紹介するこのコーナー。今回取材させていただいたのは人文学部横山研究室。今年度からの新しいゼミで、研究へ意欲的に取り組む姿が印象に残りました。

ゼミではどんなことをやっていますか？

大きなテーマは、心の不調への支援に向けた臨床心理学、精神神経科学の観点からの解決です。今は卒論に向けて自分で研究テーマを考えて進めていくという過程を勉強しています。4月は自分の興味のある論文を探して、論文の構成を学んでいき、議論することで知識を広げていくということを行いました。今後は自分のアイデアを論文の構造を意識しながらまとめていく予定です。またバーチャルラボというネット上の談話室を作っていて、私の投稿に対してゼミ生がコメントをして議論を深めることもあります。

ゼミで大事にしていることはありますか？

「主役は学生たちである」ということです。ゼミの中では学生たちが楽しく意味を感じられるような時間であってほしいと考えていて、学生のニーズに合わせて様々な挑戦をサポートしています。例えば、学生の希望に応じて私が心理療法を行うところを実際に見学したり、学外での研修に参加したりすることで、研究の先にある現場の空気や自分のやりたいことがどう実践されているのかに積極的に触れてもらっています。また研究は辛いものだと思うのではなく、研究の可能性や広がりを楽しんでほしいと考えています。

このゼミでしかできないことは何ですか？

臨床精神神経心理学を学んでいますが、そのほかの様々な分野も取り込んで議論できることがこのゼミの特徴だと考えています。また、臨床の仕事について勉強できるのは人文学部ではこのゼミでしかできないことだと思います。

横山先生の研究内容はどういうものでしょうか？

おとし発表した論文が昨年うつ病学会にて賞を受賞しました。うつ病の患者さんでは、沢山あるうつ病



ゼミの様子

の症状が「手をつないでいることを発見しました。また、うつ病の病態に留まらず心理療法がどのくらい、どのように良くなるかメカニズムを研究したり、それに対する脳の変化、話す言葉の変化を調べたりして、心理療法の回復過程を可視化するのが自分の研究です。

学生時代の思い出を教えてください。

ゼミに入るまでは特に何かに打ち込むことは少なかったように思います。ゼミでは自分の興味がしっかりととした学びになるかもしれないと感じ大学院に進学を決めました。つらいこともありましたが、同期と語り合ったり、徹夜の作業明けに皆で隅田川の桜を見に行ったりしたことをすごく覚えています。仲間の存在は大きかったです。博士課程から広島大学に、専攻も医学部へ移りました。

なぜ教員になったのですか？

移った当初は雰囲気の違いに戸惑いつつも、人に恵まれて乗り切ることができました。結果的に約10年広島大学にいましたが、今の研究に関するスキルや知識を培った大事な場所になりました。

学生にメッセージを願います。

みなさん初めて人生の決断をするタイミングで戸惑いは当然ある

でしょう。多くの情報にあふれているので様々なことを見つけやすい分、悩みもあると思います。チャレンジすることだけでなく、チャレンジしないことにも大きな勇気がいります。どんな選択でも日常の生活の中で自分の勇気を讃え続けてほしいと思います。そうしていれば自分の選択に少し後悔があっても自分を労うことができ、次の自信につながるかもしれません。



先生とゼミ生の皆さん

横山ゼミ
ゼミ生に聞いてみました！



ゼミ生のお2人(①畠山さん、②佐藤さん)にお聞きしました。

興味のあることや研究したいテーマを教えてください。

- ①子どもに関することに興味を持っており、「虐待」や「親との関わり方」にキーワードを絞って、論文を探して研究テーマを考えています。
- ②「労働者の精神的健康」に興味があり、4月中は睡眠が与える心理的な影響について勉強し、今は月経随伴症状が労働者のプレゼンティーズムに与える影響などを学習しています。

なぜこのゼミを選びましたか？

- ②生活習慣と精神的健康というテーマに関して、ゼミ紹介での心拍数や呼吸数の測定計を用いた研究もできるのではないかという提案に興味を持ち、このゼミを選びました。

ゼミの雰囲気について教えてください。

- ①まだ始まったばかりですが、既に皆仲良く、和気あいあいとしています。また、臨床系という性質のためか、普通の友達なら出会って1か月では話さない、デリケートな話をしても受け入れてくれる雰囲気があります。

ゼミで得られたことは何ですか？

- ①先生からは論文や説明会、学会の情報をいただき、ゼミのメンバーからも刺激をもらうことが多いので、自ら勉強する機会や勉強しようという気持ちが増えました。
- ②ゼミが始まってから、学生生活全体の充実を感じています。また、ゼミで先生から話を広げていただくうちに、色々なものに興味が湧き、公認心理師を志望する気持ちが強くなりました。

スタッフ感想

- ゼミ生の方の勉強意欲の高さに驚き、自分にとってすごく刺激となりました。(桑島)
- 横山先生だけでなく、まだゼミが始まったばかりの3年生のゼミ生の方々も自分の興味関心について生き生きとお話しされている姿が印象的でした。(竹田)

- 漠然とした興味や気持ちが何かにつながっていくということを横山先生が示していらっしゃるような感じました。自分や他の人のそういった気持ちを大切にできるようにしたいです。(青木)

自動車部主催のジムカーナ練習会 「車部カーナ」に密着！

ジムカーナとは、コーンで設定されたコースを走破したタイムを競うモータースポーツで、運転免許があれば誰でも参加することができます。胎内市風倉山の駐車場を会場に、自動車部だけではなく、社会人の方も交えて各々が白煙を上げながら、ドライビングテクニックを磨いていました。

タイムを縮めるテクニックの一つに「サイドターン」があります。サイドブレーキをかけて後輪をロックし、慣性で後輪を滑らせることで、スピードを保ったまま最小距離でUターンすることができます。実際に取材者も同乗させていただき、サイドターンを体験してきました。まるで遊園地のティーカップのように自身を中心に景色がスライドする感覚は、公道では絶対に味わえないでしょう。



コンマ1秒を縮めるために何度もトライ！



コーン(パイロン)に触れてしまうと5秒のペナルティが付いてしまう。

参加者インタビュー！

経済科学部2年 新村 さん



Q ジムカーナの魅力とは？

車といったら…で思い浮かべる競技、例えばレースやドリフトなどの全ての競技に共通する技術を学べることです。

Q 愛車のこだわりポイントを教えてください！

車体を軽量化していることです。本来付属している格納式の屋根を社外品に交換し、格納機構を取り除くことで軽量化を図っています。

Q 今後の目標を教えてください！

自動車部の中でジムカーナが強い人に丹羽さんと藤塚さんがいます。人によって運転の仕方は違う中で、自分の長所を教えてくださいながら、その二人に追いつきやがて追い越せるように頑張っていきたいです。

車種を問わずタイムを追い求めることができる「車部カーナ」。車好きなら見るだけでも思わず興奮してしまうでしょう。興味がある方は自動車部公式Xで日程を確認してみてください！

★ 雰囲気チェッカー ★

始めやすい ← ★ → 経験を生かせる
体を動かす ← ★ → 頭を使う
1人で ← ★ → 大勢で

新大広報学生スタッフが、新大の部活・サークル活動にチャレンジ！ レポート！
略してチャレポ!! 今回は自動車部部長の横井和さんにお話を伺いました♪



自動車部へようこそ！

部活・サークル情報

- 部員数：26人
- 活動日時：毎週金曜日に部会、不定期で土日に練習会・レース等
- 活動場所：自動車部車庫（サッカー・ラグビー場近く）

Q 普段はどのような活動をしていますか？

普段は部会の際に、部員が自分の車や部で保有しているレース用の車の整備を行います。整備はタイヤ交換のような基本的なこともしますし、エンジンの交換のような大掛かりなことをすることもあります。車の部品はネットオークションや知り合いの伝手で安く仕入れています。



本庄軽one耐久レースでの一枚

Q これまでの活動で一番印象に残っているイベントは何ですか？

昨年参加した本庄軽one耐久の最終戦です。絶対に優勝すると気合を入れて取り組み、勝ち狙いのチームとセカンドチームの二つで出場しました。5時間のレースの残り30分というところで、1位のチームと2周差まで距離を詰め、このままのペースで走れば抜くことができるところまで迫りました。結果は約半周差で2位でしたが、いいレースができたことから、自分がこれまでやってきたことが報われたように感じました。

Q 部員はどのようなきっかけで入部しますか？

車が好きな人が集まります。運転免許の取得をきっかけに入部する人と、見学で先輩と話したことをきっかけに興味を持ち、免許取得前から入部する人がいます。まだ運転免許を持っていない人でも車の整備ができるので、関心がある人はぜひ見学に来てほしいです。

Q 自動車部の良さ・魅力は何ですか？

まず、新潟大学内でも、車に関する部活は自動車部が唯一であるところだと思っています。また、自分で整備した道具を使ってスポーツができるという点も魅力の一つだと感じています。レースの車に付きっきりというわけにはいきませんが、レースとレースの間の約3か月間は自動車の整備を行っています。



整備中の様子





Interview!! 自分の居場所 —卒業生編— P.07>

ふと思い出したことをその後なかなか忘れることができなくなるという経験をしたことはありませんか？ 佐藤さんはこの感覚を、書いているときに付き合っていた恋人がカナヘビを飼っていたことから着想を得て「尾を引く」という言葉を軸に表現されたそうです。素敵な表現ですね。

教えて! あなたのゼミ・研究室 多角的にうつ病を考える P.09>

学生時代からうつ病・臨床心理学に興味があった横山先生。当初は臨床心理学的アプローチだけだったそうですが、他分野との連携において壁も…。そこで医学的アプローチなども取り入れて研究するようになったそうです。



ひとりでdeli さまざまな具材のナムル P.13>

本場韓国では、さまざまな具材でナムルが作られています。わかめ、大根、なす、春菊、菜の花、ズッキーニ、さつまいもの茎、セリなどなど…。余った食材でナムルにチャレンジしてみたら、新しい発見があるかもしれません！

このコーナーでは、新大生のための簡単なレシピや食に関するお役立ち情報をご紹介します。今回はピリ辛でおいしいキムチチャーハン、暑い夏にさっぱり食べられるナムルをご紹介します！



キムチチャーハン・ナムル

作り方

キムチチャーハン (1、4の写真は省略) ……

- 1 豚肉とベーコンを食べやすい大きさに切る。
- 2 フライパンにサラダ油を入れ、豚肉を炒める。少し炒めたら、ベーコンと溶き卵を入れてさらに炒め、キムチを入れて全体を混ぜ合わせる。
- 3 ごはんを加えて混ぜ合わせる。
- 4 調味料を入れ、混ぜ合わせて完成。

ナムル ……

- 1 にんじんを5cmの細切りに、ほうれん草を5cmに切る。
- 2 鍋に湯を沸かし、硬いものから順に入れ、2分弱茹でる。茹で上がった後冷水にとり、しっかり水気を切る。
- 3 ボウルにたれの材料を入れ、混ぜ合わせる。
- 4 3のボウルに2を入れ、和えて完成。



材料(1人分)

キムチチャーハン (1人分)

ごはん	250g	…50円
豚肉	50g	…62円
キムチ	50g	…89円
卵	1個	…30円
ベーコン	2枚	…39円
調味料	鶏がらスープの素…小さじ1/2	
	塩コショウ…少々	
	マヨネーズ…大さじ1/2	
	ごま油…小さじ1/2	
	醤油…小さじ1/2	

ナムル (1人分)

にんじん	40g	…20円
ほうれん草	75g	…32円
もやし	50g	…7円
たれ	ごま油…小さじ2	
	白ごま…大さじ1/2	
	しょうゆ…小さじ3/4	
	鶏がらスープの素…小さじ1/4	
	塩…小さじ1/8	

(参考価格) 約329円
(調味料除く)

コラム

今回はキムチチャーハンの具材にベーコンを使用しましたが、ウインナーやハムなどで代用可能です！ 冷蔵庫に余っているものを入れてもおいしく作ることができます。今回作ったナムルは韓国料理。ナムルとは韓国語で野菜や山菜、野草、きのこ、海草などの「和えもの」の総称です。日本では基本的にもやし、ほうれん草、にんじんなどが使われますが、本場韓国ではそれ以外にも実にさまざまな材料でナムルが作られています。何か彩りが足りない、栄養バランスを良くしたいというときにパパッと作れる一品です。

編集後記

本号の表紙は自動車部です。知る人ぞ知る珍しい部活で、多くの優秀な成績を残しているその裏側に注目です！ゼミ研では今年度からスタートした研究室を紹介しています。学生に向けた横山先生のメッセージは読んでいて胸が熱くなりました。夏休みの過ごし方はあなた次第。ドライブに行ったりリビリ辛料理を作ったり、夏を楽しみましょう！

新大広報編集長 長澤 真佳

新大広報の魅力は、学生・卒業生の活躍を知ることができることにあります。学生スタッフとして活動していると、取材を通じて学生・卒業生の熱意を受け取ります。その熱意が読者の皆様に届いているとしたら、とても嬉しいです。ぜひ、どの記事もじっくりお読みください。

新大広報副編集長 石川 裕太郎

学生スタッフ

人文学部4年 長澤 真佳	法学部3年 角 梨々華
人文学部4年 海野 夏輝	創生学部3年 高村 緋鞠
人文学部3年 桑島 花音	法学部3年 竹田 実未
人文学部3年 渋谷 ののか	人文学部2年 青木 亮太郎
人文学部3年 石川 裕太郎	

職員スタッフ

学生支援課 中川 桃子	広報事務室 反町 優里
----------------	----------------

個人情報の取扱いについて

■新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。
■アンケートや誌面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。

2024年 夏号 [No.230]

2024年7月発行

編集・発行／『新大広報』学生スタッフ
新潟大学学務部
新潟大学広報事務室

印刷／株式会社DI Palette



新大広報 公式X (旧Twitter)

もっと新大広報を知りたいあなたに！

新大広報公式X (旧Twitter) アカウントをご紹介します！紙面に載せきれなかった取材の裏側や、制作の様子を随時、つぶやいていきます。さらに、動画もポストしています！ぜひ、フォローしてください♪



スタッフ
募集!!

私たちと一緒に新大広報を作りませんか？

新大広報では随時、学生スタッフを募集しています。企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

＜応募方法＞

下記のメールアドレス宛に

- ①学部・学年・学籍番号・氏名、
- ②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。

新大広報編集室
nu-press@adm.niigata-u.ac.jp



新大広報 Back Number

新大広報のバックナンバーは新潟大学ホームページで公開しています。また、学務部学生支援課窓口で受け取ることもできます。

新大広報

検索



Follow us!

新大広報公式
X (旧Twitter)



新潟大学公式SNS



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook



新大アプリ



iPhone



Android

新潟大学ホームページ

<https://www.niigata-u.ac.jp/>